

11
月号

November



協力隊の色とりどりの活動を伝える「11月号」

田中 浩二
Koji tanaka

十和地域振興局 椎茸生産の振興

マイタケの花束にウツトリ!



舞い踊る気持ちになります!

秋

といえば「収穫の秋」です。お店には様々な野菜や山の幸が並び、見るだけで幸せな気分になりますね。

協力隊になって2年半、

地域活性の足がかりを探すべく色々な事を勉強させていただいています。私は「とりあえずなんでもやってみる精神」が大好きです。そこで、林業大学校での研修「特用林産で地域おこし」

きのこ編」で勉強した原木舞茸に心がビビっときたので挑戦してみました。色々やり過ぎと言われますが、今だから出来る事を出来るだけ沢山やるべきだと考えます。

椎茸栽培も体力勝負で大変な作業ですが、原木舞茸はとても気を遣います。菌そのものが雑菌に弱いので、原木を煮で加熱殺菌し



収穫の楽しみ到来です

その後、無菌室にて完全防備で種菌します。おちおちオナラも出来ません。ここまで気を遣って出来たほど木(キノコが生える原木)ですが、3割は雑菌に侵されダメになってしまいました。しかし培養埋め込みから8か月、花束のような舞茸が先日収穫できました。まっこと綺麗ですね!ウツトリです。今年の出来はソコソコでしたが、来年はより良い物が出来るとの事で楽しみです。

先週から椎茸も芽を切り出したので収穫に奔走です。あと半年で卒業ですが、これまで勉強させて頂いた事を生かし地域に恩返ししたいと思っています。

窪川(本庁) 四万十町の魅力発信
生姜ツアーを開催しました

吉岡 亜紀
Aki Yoshioka



先

月、山梨の農業分野で活躍する協力隊(2人の可愛い子供さん)が四万十町の生姜の視察に来てくださり、生姜農家さんを巡るツアーを行いました。生姜が四万十町の特産品だと知ってはいけれど、栽培についての知識はもろろん、実際に畑で生姜が育つ様子を見せてもらうのも初めてだったので、案内した私自身が発見と驚きの連続でした!

いろいろ拝見したなかでも印象に残ったのが、生姜を保管するのに使用されていた洞窟です。中に入るとひんやりとしていて、夏は天然のクーラーのように涼しく感じます。洞窟の中は一年中、生姜の保存に適した温度と湿度(気温15℃、

湿度90%)に保たれるそうです。入口は小さくても奥に長く続いていて、迷路のように枝分かれしたのもありました。

現在は倉庫での保管が一般的になり、現役で使用されている洞窟は少ないようですが、まるでテーマパークのアトラクションのように楽しかったので、この生姜洞窟も観光資源になるかも?と同行した吉田隊員と盛り上がりました。



松葉川の生姜畑



山梨の協力隊 手塚さん



生姜洞窟の入口

一日でたくさん生姜畑を見たおかげで、今では一目で生姜の畑を見分けられるようになりました。町内でもそろそろ新生姜が出回る季節になってきます。冬に備えて生姜をたくさん食べて、体ポカポカパワーを蓄えたいと思います!



竹内 恒陽
Koyo Takeushi

窪川（本庁） 太平洋に面する沿岸地域の観光振興

志和の宝「岩石蘭」

出た偽球茎が岩に似ている事から「岩石蘭」と呼

絶滅危惧種に指定されてい

私も、協力隊として一緒

志和地域の有志で作ら



志和活性化協議会のメンバー



岩石蘭保護地区



岩石蘭の花

は保護柵を活用した区画整

その対策として、今年度

ばれているそうです。志和



四万十町の
ココがスキ!



みんなのお気に入りをご紹介します!



畑の番人

畑で仕事をしていると、生姜やにんじくの葉にアマガエルが座っている事が度々あり、畑の番をしているみたいで温かい気持ちになります。(田中浩二)



いつも近くにある緑

来たばかりのときに感動したのが、仕事場である役場の窓から見える緑の山々です。今では当たり前ですが、身近な自然に感動した気持ちは大切にしていきたいと思います!(吉岡亜紀)



四万十といえは：栗!

移住して2年目。栗拾いなんてした事が無かった子供達も、今では秋になると「栗が落ちちゅうき拾わないか」と催促してくるように...。季節の移り変わりを五感で感じる事ができるのも四万十町の魅力ですね。(竹内恒陽)

編集後記

冬にだんだんと近づいてきている四万十町。冬支度をしている人も多いのではないのでしょうか。

私は押し入れに入れっぱなしだった羽毛布団をどうしても洗いたくて、洗濯表示は水洗い禁止でしたが思い切ってコインランドリーで洗ってみました(ちゃんとネットに入れて、なにがあっても自己責任で)。びくびくしながら見守っていましたが、思いのほかふっくらと仕上がって安心しました...!早速その日から羽毛布団で寝ていますが、暖かい布団で眠ると気持ちよくて、ただでさえ苦手な朝に拍車がかかって大変です。

朝晩は冷え込む日も多くなってきて、そうこうしているとストーブの出番もやってきそうですね。去年は暖冬と言われてましたが、今年はどうなんだろう...と寒さへの不安でいっぱいです。(編集:吉岡亜紀)



四万十町地域おこし協力隊の活動は
ホームページ、SNSにて発信中!

協力隊公式HP



Facebook



窪川



大正



十和

Instagram



四万十町では現在21名の協力隊が活躍しています。

協力隊へのご連絡はこちらまで



四万十町役場 にぎわい創出課

四万十町琴平町16番17号(西庁舎2F)

Mail: 103050@town.shimanto.lg.jp Tel: 0880-22-3281